取 扱 説 明 書

CT-1

CD TRANSPORT



Phase Tech

　このたびはＣＴ－１をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を良くお読みのうえ、正しくお使いください。
　本書は、お読みになった後も大切に保存してください。

目　次

安全上のご注意

ご使用の前に　**この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。**

警告	■ 故障したままの使用はしない	● 万一、煙がでている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。
	■ 改造しない	● 本体を分解、改造しないでください。火災の原因となります。
	■ 水のかかるところに置かない	● 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ● 本機は屋内専用に設計されています。水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。故障や火災・感電の原因となります。
	■ 水の入った容器を置かない	● 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。
	■ 中に物を入れない	● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まずアンプの電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

注意	■ 設置上の注意	● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。 ● コードの配線に注意してください。コードを足に引っかけると転倒したり、倒れて危険です。 ● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	■ 次のような場所に置かない	● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	■ 接続について	● 本機を他のオーディオ機器やテレビ等の機器と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

使用上のご注意

設置場所

セットを長くご使用いただくために、
次のような場所には設置しないでください。

●直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体に近い場所。
●風とおしが悪く、湿気やホコリの多い場所。
●振動や傾斜のある不安定な場所。
●窓ぎわで、雨などがかかるおそれのある場所。
●その他、特に温度の高いところ。
●アンプ等の発熱の多いものの上に置いて使用することは避けてください。

ご使用いただく電源電圧・周波数

●電源電圧は、**交流 100V** をご使用ください。
●電源周波数は、**50Hz** 地域、または **60Hz** 地域どちらでも使用できます。

電源コードの取扱い

●濡れた手で触れないでください。
●電源コードは、必ずプラグを持って抜いてください。
コードを強く引っ張ったり、折曲げたりしますと、コードが傷み、感電や火災の源因になります。
●電源ケーブルは付属のものをお使いください。

セット内部の修理

●専門知識を持つ技術者以外の方は、**セットの修理**は行わないでください。

主な特長

1．無共振・無振動・無干渉を実現

1. 定盤吊り下げ構造（世界初）

アルミブロックから削りだされた２３mm厚の定盤シャーシ（質量８ｋｇ）に、ピックアップメカをはじめとする主要部品を安定度の高い吊り下げ構造によりレイアウトしています。
　なお、この定盤シャーシは直径３４mmの真鍮製のフットにより大地にアースされます。

2. マニュアルスタビライズド・トップローディングメカの採用

マニュアルスタビライザーによりＣＤを確実にホールドし、ＣＤの無共振・無振動を実現しました。このピックアップメカには、国内外のハイエンドＣＤプレーヤーに採用され、その優れた音質、信頼性が実証された、日本ビクター（株）製　EXU-901A　メカを採用しています。このメカのアルミダイキャスト製モーターは直径６ mmの極太スピンドルを採用し、従来のモーターに比べ２７倍ものひねり強度を備え、本機の無共振・無振動メカを支えています。
またスクリュードライブ方式によるピックアップの送り機構は、漏洩磁束の極めて少ない高S/Nのデーターの読み取りを実現しています。

3. 外部からの音圧・光を遮断

ＣＤが外部音圧を受け振動すると、レーザーピックアップのフォーカスサーボ電流が敏感に応答し、それにより音質が劣化することは良く知られています。本機では6mm厚アルミ製のスライドドアパネルにより、外部から侵入する再生音圧や照明の光等を遮断し、音質に有害な不要なフォーカスサーボ電流の応答を最小限度にとどめています。またＣＤトレイ内は、S / Nの良いレーザー受光環境を確保するため、光吸収無反射塗装を行うなど、内部のレーザー迷光対策を徹底しています。

4.　４マルチ電源トランス

主要回路を電源トランスから独立分離し、電源に起因する回路相互の干渉を根絶しています。本機では以下の親和性の低い回路に専用の電源トランスを配し、電源を供給しています。
　1.ディスプレイ　2.サーボモーター電力供給　3.サーボ制御　4.デジタル信号処理　さらに回路ステージに応じて独立の安定化電源を回路直近に配置し、理想的な電源供給を実現しています。特にデジタル出力回路は十分なドライブ能力と、接続される負荷の影響が、他の回路に及ぼさないように、独立整流回路より電源を供給し万全を期しています。

2．高精度デジタル信号処理を実現

１．新規開発高精度（低位相ノイズ）マスタークロック回路

デジタルオーディオの音質の要ともいえるマスタークロック回路は､他の回路の影響を受けないよう電気的､機構的に独立した構成をとり､低位相ノイズの高精度マスタークロックを発生しています。

２．高速差動伝送

いかに高精度のマスタークロックを発生しても、必要とする回路のマスタークロック受信点で高精度が維持されなくては宝の持ち腐れとなってしまいます。実装上ではグランドレベル、電源電圧変動により伝送ライン中での波形歪の発生が確認されています。
本機ではマスタークロック回路からの伝送ライン､デジタルデーターライン､GENLOCKラインの内部伝送ラインすべてに高速差動伝送回路を採用し、波形歪を大幅に減少、デジタル信号の波形品質を大幅に改善しています。

3．質感の確保

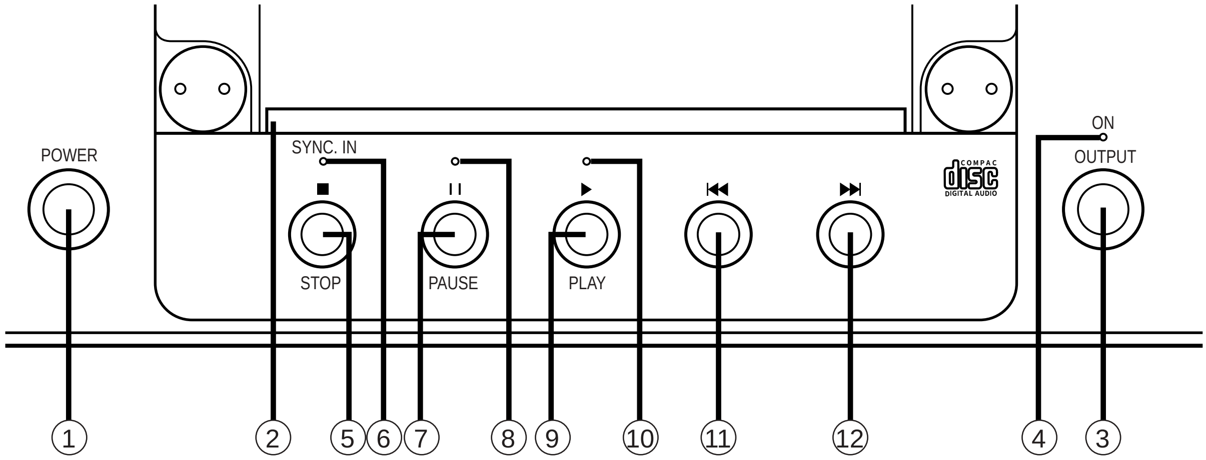
８ mm 厚生板ガラスのディスプレイウインドウ、そしてフロント、リア、サイドに10mm厚の無垢の楢材を使用しています。普遍性の高い風格のある仕上がりは、所有する喜びを裏切りません。

常盤とは

高精度の部品製作や平面度の検査･組み立ての基準となる信頼性の高い平坦な面を持つ金属や石で作られたシャーシベース。
　フェーズテックではナノテクノロジーで培われた技術を活かし、CT-1の高性能を生み出す基本となるシャーシベースを世界で初めて常盤の精度で開発しました。

各部の名称と機能

アッパーパネル部



① POWER スイッチ
電源の ON/OFF をおこないます。
ボタンを押す度に ON/OFF が切り替わります。

② ドア把手
トップドアを開閉する把手でセット後方へ押すと開きます。

③ OUTPUT ボタン
デジタル出力信号を ON / OFF します。
曲の演奏は、継続します。OUTPUT インジケーターランプ ④ が、
・点灯時　デジタル出力 ON
・消灯時　デジタル出力 OFF

④ OUTPUT インジケーター
OUTPUT ボタン ③ で、点灯 / 消灯します。

⑤ STOP ボタン
曲の演奏を停止します。

⑥ SYNC.IN インジケーター
リアパネルのSYNC.INPUT端子に、外部から同期信号（fs）が入力されると点灯します。
(GENLOCK 接続 1 時)

⑦ PAUSE ボタン
曲の演奏を一時停止します。

⑧ PAUSE インジケーター
一時停止（PAUSE）時に点灯します。

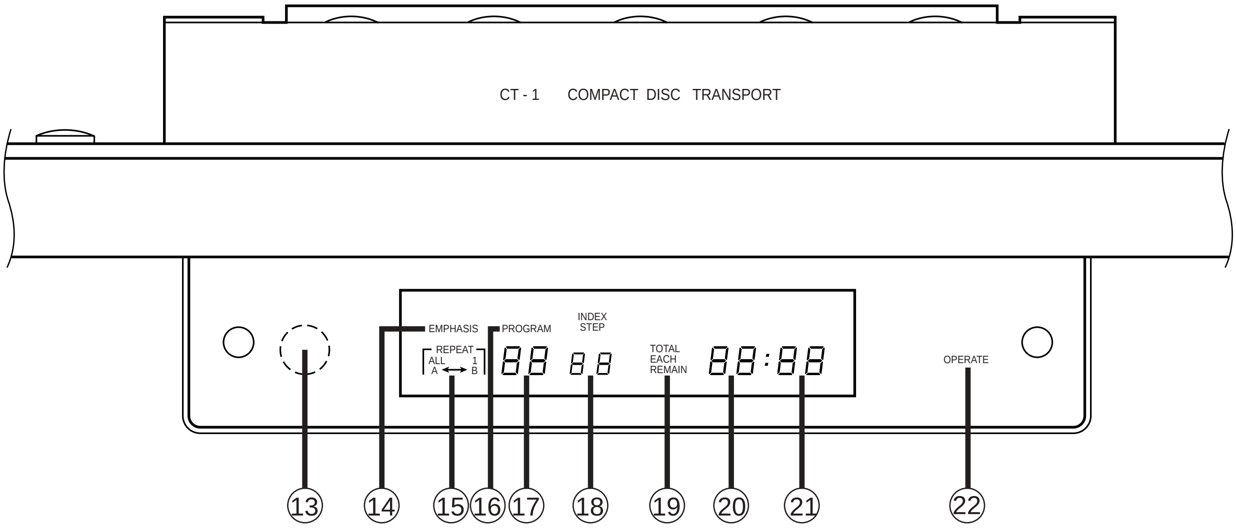
⑨ PLAY ボタン
曲の演奏を開始します。

⑩ PLAY インジケーター
演奏中に点灯します。

⑪ AUTO SEARCH ボタン（戻し方向頭出し）
戻し方向の曲の頭出しをします。演奏中（一時停止中）の時は、その曲の頭出しをします。

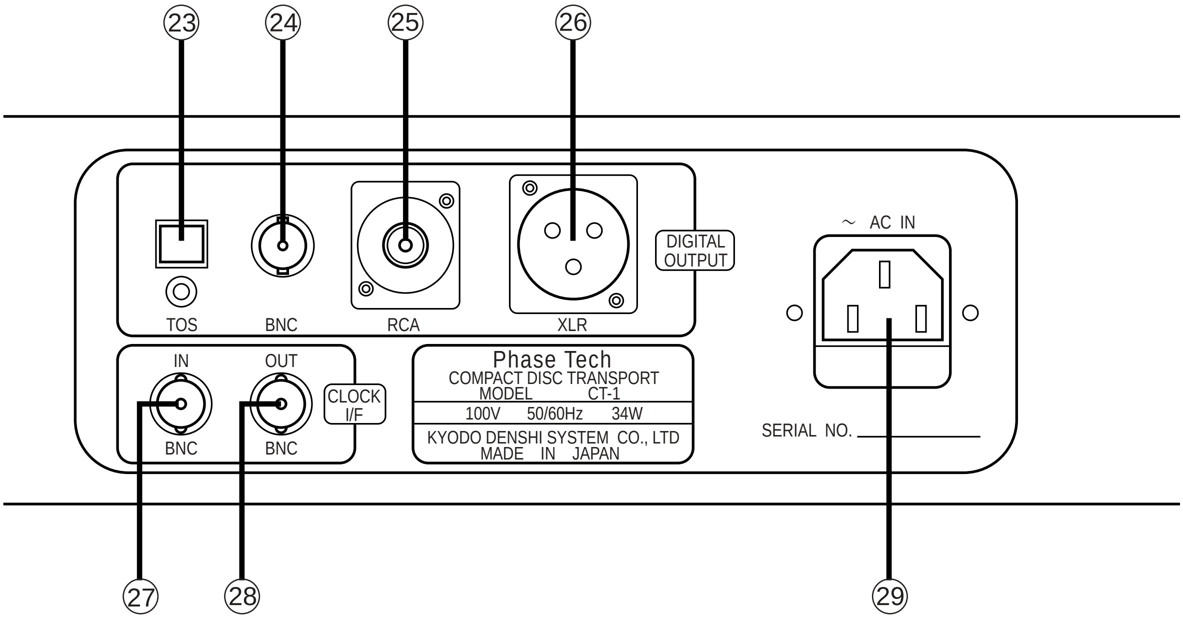
⑫ AUTO SEARCH ボタン（送り方向頭出し）
送り方向の次の曲の頭出しをします。演奏中（一時停止中）の時は、次の曲の頭出しをします。

フロントパネル部



⑬ リモートセンサー	リモコンからの信号を受信します。 前をふさがないで下さい。
⑭ EMPHASIS 表示	高域強調を施したディスクを再生すると EMPHASIS が点灯し、自動的に高域補正を行います。
⑮ REPEAT 表示	リピート演奏の時点灯します。
⑯ PROGRAM 表示	プログラムモードの時点灯します。
⑰ TRACK NUMBER 表示	ディスクの曲番号を表示します。
⑱ INDEX/STEP 表示 **・INDEX:** **・STEP:**	インデックス番号を表示します。 プログラムの送曲順位番号を表示します。
⑲ 時間表示 **・EACH:** **・TOTAL:**	曲ごとの演奏経過時間を表示します。 ディスクの最初からの演奏経過時間、またはプログラムの演奏経過時間を表示します。
・EACH REMAIN: **・TOTAL REMAIN:**	曲ごとの演奏残量時間を表示します。（31 曲以内） ディスク全曲の残量時間、またはプログラムした曲の残量時間を表示します。
⑳ 時間表示	分の表示
㉑ 時間表示	秒の表示
㉒ OPERATE 表示	電源投入してから約 6 秒後に点灯します。OPERATE が点灯した後、本機を操作することが出来ます。

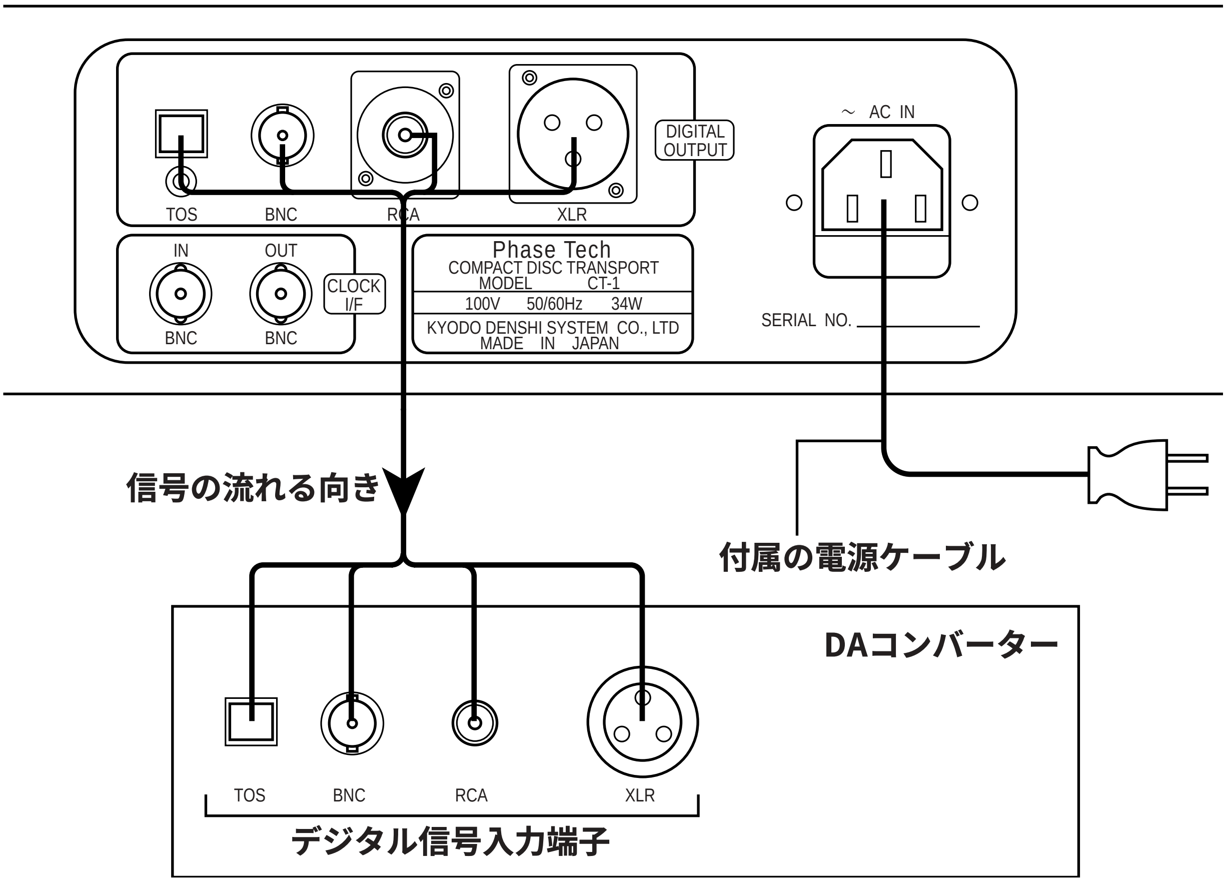
リアパネル部



㉓ **DIGITAL OUTPUT 端子** **（OPTICAL OUTPUT）**	デジタルオーディオ信号の光出力端子
㉔ **DIGITAL OUTPUT 端子** **(BNC 75 Ω COAXCAL OUTPUT)**	デジタルオーディオ信号のBNC同軸出力端子
㉕ **DIGITAL OUTPUT 端子** **(RCA COAXCAL OUTPUT)**	デジタルオーディオ信号の RCA ピン同軸出力端子
㉖ **DIGITAL OUTPUT 端子** **(XLR-3-32 110 Ω COAXCAL OUTPUT)**	デジタルオーディオ信号のXLRバランス出力端子
㉗ **SYNC INPUT 端子** **(BNC 75 Ω COAXCAL INPUT)**	同期信号（ワードクロック＝ｆｓ）の BNC 同軸入力端子
㉘ **SYNC OUTPUT 端子** **(BNC 75 Ω COAXCAL OUTPUT)**	同期信号（ワードクロック＝ｆｓ）のBNC同軸出力端子
㉙ **電源インレット端子**	付属の電源ケーブルを接続します。

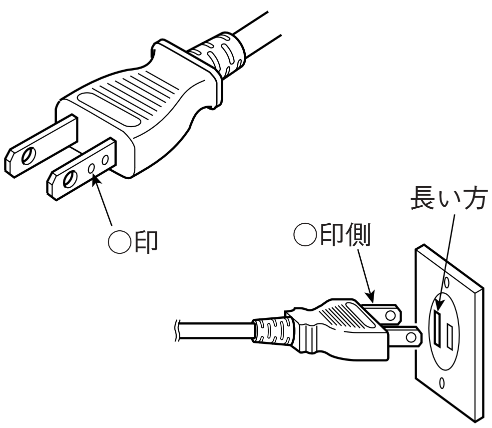
接　続

一般の DA コンバーターとの接続



それぞれの出力端子に適合する DA コンバーターの入力端子に接続します。

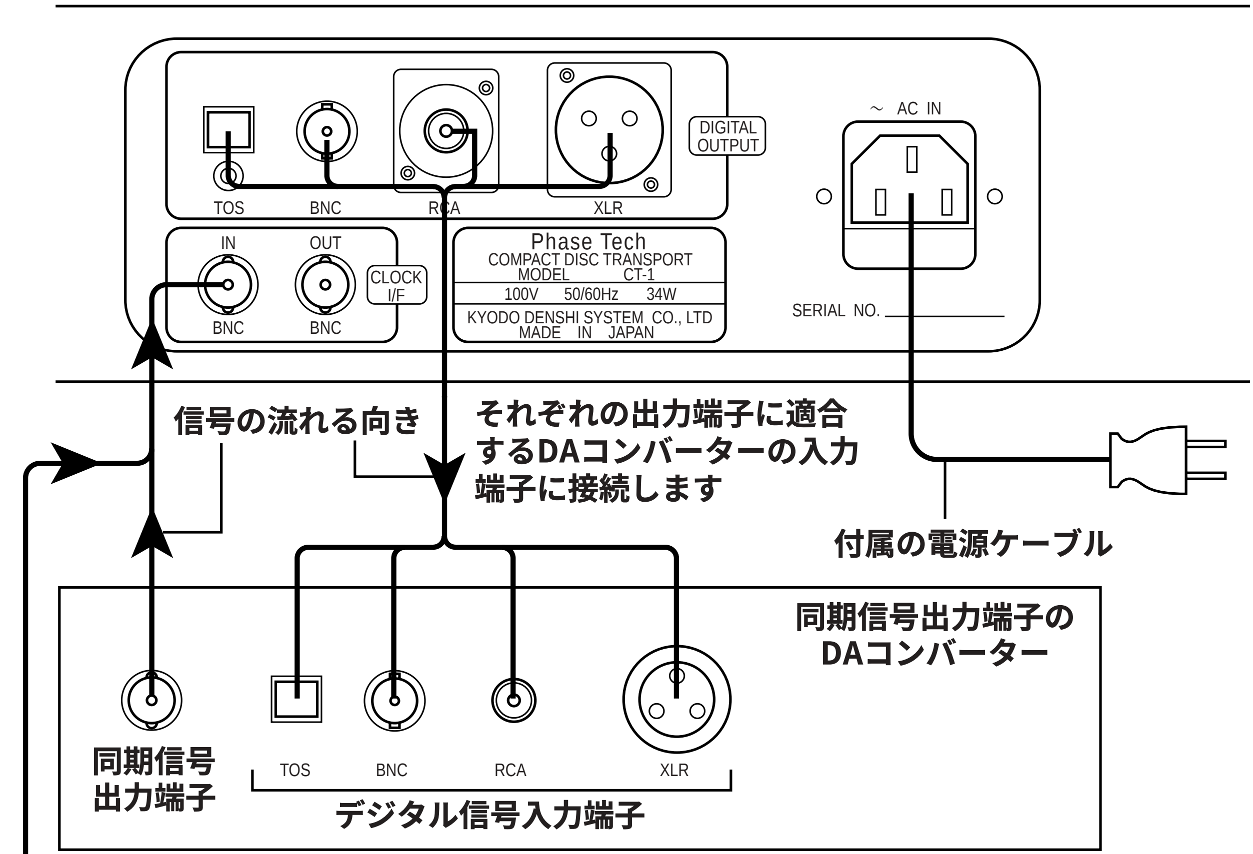
電源の接続



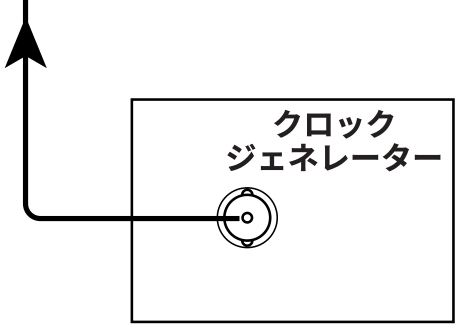
本機の電源プラグには左図のように〇印が片側に入っています。これは各機種の電源の極性を合わせ、より良い音質を得るためのものです。コンセントの屋内配線、及び電源事情により異なる場合がありますが、一般的にはコンセントの差し込み口の長い方に〇印がくるようにします。

GENLOCK 接続 1

クロック出力機能を持ったDAコンバーターや外部クロックジェネレーターと組合せ、外部より同期信号を入力する接続。

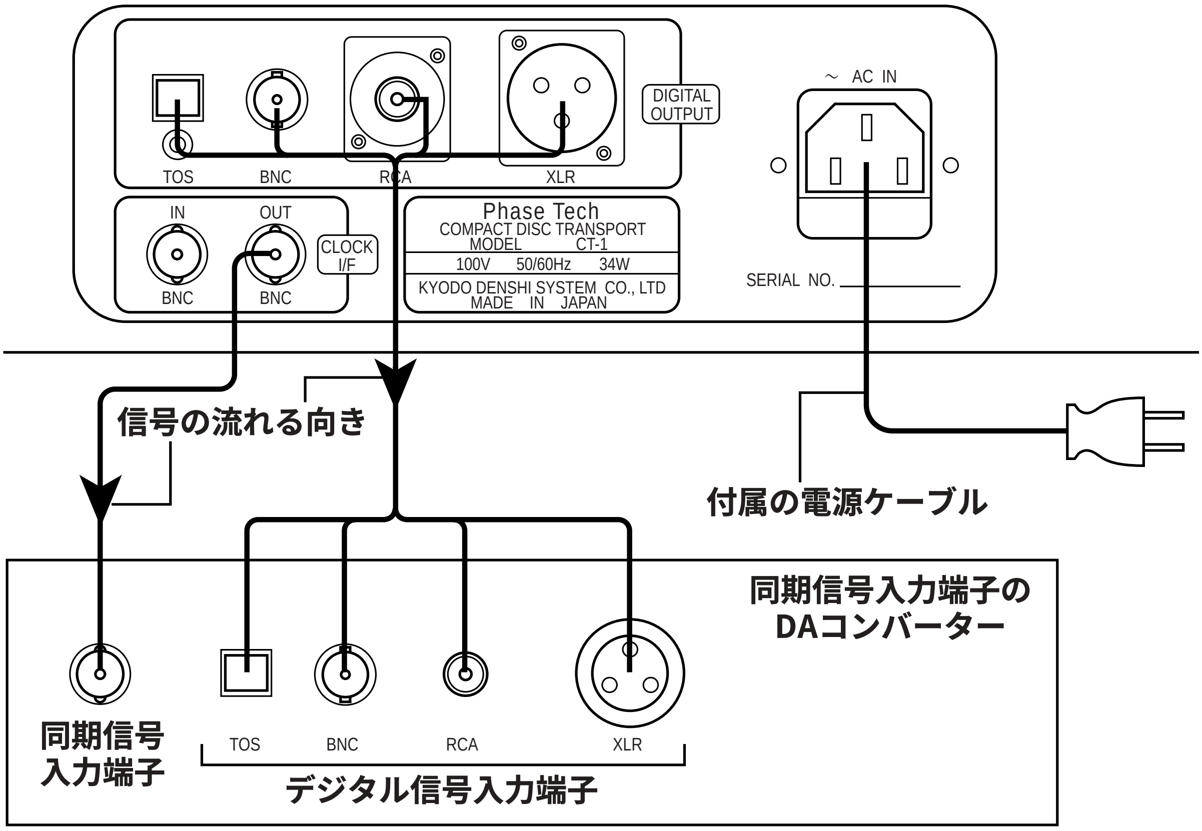


外部より同期信号が入力されると⑥SYNC・IN インジケーターが青色に点灯します。



GENLOCK 接続 2

クロック入力機能を持ったDAコンバーターと組合せ、本機より外部機器へ同期信号を出力する接続。



GENLOCK　接続について

一般のデジタル信号（SPDI/F）での接続は、オーディオ信号と同期信号が重複されて伝送されるために、DA コンバーター側にてデジタル信号中より PLL 回路を用いて同期信号を抽出する必要があります。
このために、このPLL回路の性能によっては同期信号がオーディオ信号により変調を受け再生されたアナログ信号に微小なジッター（時間軸の揺らぎ）が発生し、音質を悪化させる例がありました。
GENLOCK　接続ではオーディオ信号と同期信号をそれぞれ独立のケーブルで伝送しますので、PLL 回路の影響を受けずジッター発生要因がなく、正確なタイミングで DA 変換が行えます。
この方式は安定に高音質を確保する必要のある録音スタジオ等のプロオーディオの分野で採用されている理想的なデジタル伝送方式で、近年ハイエンドデジタルオーディオの分野で採用が増加しております。
本機は同期信号の入出力端子を装備しておりますので、マスター動作、スレイブ動作いずれの GENLOCK 接続にも対応可能となっております。
組み合わされるコンポーネントのマスタークロック純度との兼ね合いに応じて、よい結果の出る接続を行ってください。

通常の演奏

- 「ディスクを始めから終りまで順番に演奏する」ときに、この機能を使います。
- 本体フロントパネル部のキー及びリモコンで操作します。

(1) 電源を入れる

1) 電源投入後、約 6 秒経過すると「OPERATE」が点灯します。
2) 「OPERATE」が点灯すると、本機を操作することが出来ます。

(2)「トップドア」を開く

1) ドア把手をセット後方に押して「トップドア」を開きます。

(3)「ディスク」を入れる

1) 「ディスク」を入れる。
2) 「スタビライザー」で「ディスク」を固定する。(スタビライザーを装着しないと演奏できません)

(4)「トップドア」を閉める

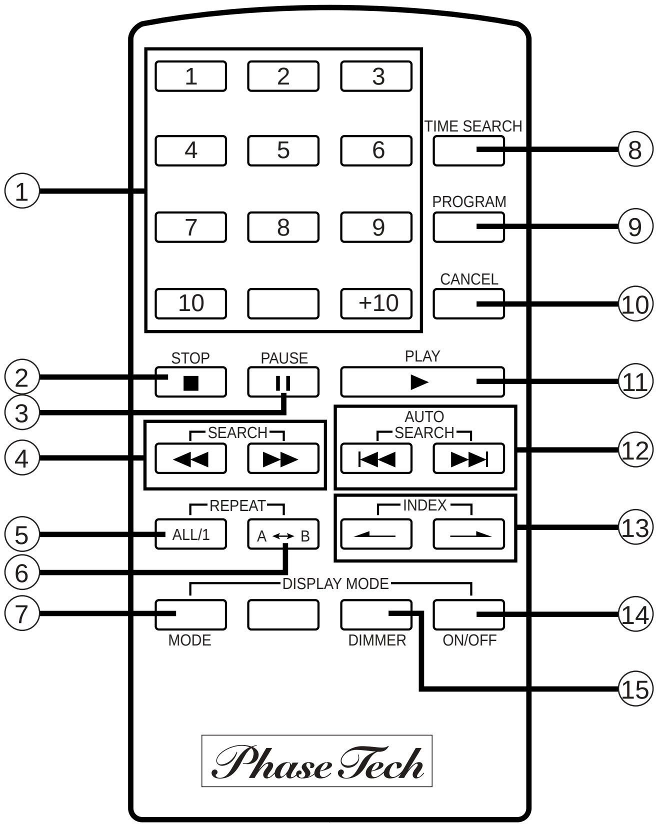
1) ドア把手をセット前方に引いて「トップドア」を閉めます。
(ドアがフロント側に突き当たるまで確実に閉めて下さい)
(ドアが開いていると演奏できません)
2) ディスクの曲数と総演奏時間、続いて1曲目の演奏時間が表示されます。

(5)「PLAY」ボタンを押す

1) ディスクの１曲目から演奏が始まります。

リモコンの操作

リモコンの働き



（1）リモコン操作可能範囲

1)　操作角度　フロント表示パネル面の垂直線に対して「±約30°」の範囲内です。

2)　操作距離　フロント表示パネル面から「約 7m」以内です。

（2）電池の交換

1)　交換の目安　リモコン操作ができる範囲が狭くなってきたら、電池を交換して下さい。

2)　電池の種類　単４乾電池　２本

（3）操作機能

1)　通常の演奏　デイスクを始めから終りまで順番に演奏します。

2)　プログラム演奏　曲をご希望の順に並べ替えて演奏します。

3)　リピート演奏　全曲、1曲、区間の繰り返し演奏をします。

4)　タイムサーチ　指定曲の指定した時間から演奏を開始します。

プログラム演奏

・「曲をご希望の順に並べ替えて演奏する」ときに、この機能を使います。
・リモコンのみで操作します。
・最大 32 曲までプログラムできます。
・トップドアが閉まった状態でプログラムして下さい。
・前項の「リモコンの働き」を参照の上、操作してください。

プログラム演奏 1　　＝プログラムの方法＝

(1) 停止状態にする

1）CD を入れ「トップドア」を閉める。
2）演奏中の場合は「STOP」ボタンを押して停止する。

(2)「PROGRAM」ボタンを押す

1）ディスプレイに「PROGRAM」が表示されます。

(3) 曲番号を聞きたい順に指定する

1）「10 キー」で曲番号を指定する。
2）押す度に「STEP」数が増え、その数が表示されます。

(4)「PLAY」ボタンを押す

1）プログラム通りに演奏が始まります。

(5)「プログラムの残り演奏時間」の表示

1）プログラム演奏中「MODE」ボタンを押すとプログラムの残り演奏時間が表示されます。

(6) プログラム演奏中の曲の停止

1）「PAUSE」ボタンで一時停止することができます。
2）「STOP」ボタンで停止すると、プログラムの最初に戻り、次に「PLAY」ボタンを押すとプログラムの一曲目から演奏が始まります。

(7) プログラムの追加

1） 演奏中に曲番号を指定すると、プログラムの最後に曲を追加することができます。（曲の挿入はできません）

(8) プログラムの解除

1）「PROGRAM」ボタンを押すか、又は「トップドア」を開きます。
2）プログラムモードが解除され、通常の演奏ができる状態に戻ります。

プログラム演奏 2　＝プログラムを最初からやり直す＝

(1) 停止状態で「PROGRAM」ボタンを押す

1) ディスプレイの「PROGRAM」表示が消え、入力したプログラムが消えます。

(2)「PROGRAM」ボタンを押す

1) ディスプレイに「PROGRAM」が表示されます。

(3) 曲番号を入れ直します

1)「10 キー」で曲番号を指定します。

(4)「PLAY」ボタンを押す

1) やり直したプログラム通りに演奏が始まります。

プログラム演奏 3　＝プログラムの変更＝

(1) 変更する曲番号を探す

1) 停止状態にする。
2)「AUTO SEARCH」ボタンで変更する曲番号まで戻す。

(2)「CANCEL」ボタンを押す

1) 変更する曲番号が消えます。

(3) 変更する曲番号から最後の曲番号までを入れ直す

1)「10 キー」で曲番号を指定する。

(4)「PLAY」ボタンを押す

1) 変更したプログラム通りに演奏が始まります。

リピート演奏 1　＝全曲の繰り返し＝

(1) 希望のディスクを演奏する

(2)「REPEAT ALL/1」ボタンを押す

1) ディスプレイに「ALL」表示が点灯します。

2) 最後の曲の演奏が終わると再び1曲目から演奏を繰り返します。

(3) リピート演奏の設定

1)「全曲」の繰り返し演奏は、演奏中、停止中いつでも「REPEAT ALL/1」ボタンで設定できます。

(4) リピート演奏の中断

1) リピート演奏中「PAUSE」ボタンを押すと演奏が一時停止します。「PLAY」ボタンを押すと停止したところから再び演奏が始まります。

2)「STOP」ボタンを押すと演奏は停止し、1曲目の最初に戻って演奏を繰り返します。

(5) リピート演奏の解除

1)「REPEAT ALL/1」ボタンを押して「ALL,1」を全て消すとリピート演奏が解除されます。

リピート演奏 2　＝1曲だけの繰り返し＝

(1) 希望の曲番号を指定する

1)「10キー」で曲番号を指定する。または「AUTO SEARCH」ボタンで曲番号を指定する。曲番号が表示部に表示される。

2)「PLAY」ボタンを押すと、演奏が始まります。

(2)「REPEAT ALL/1」ボタンを2回押す

1)「REPEAT 1」表示が点灯する。

2) 曲の演奏が終わると再びその曲の演奏を繰り返します。

(3) リピート演奏の設定

1)「1曲」の繰り返し演奏は、演奏中、停止中いつでも「REPEAT ALL/1」ボタンで設定できます。

リピート演奏 3　　＝区間の繰り返し＝

・プログラム演奏のときは、できません。

(1) 演奏中、繰り返し区間の始めの部分が来たとき「A ←→ B」ボタンを押す

1）ディスプレイに「A ←→」表示が点灯し、演奏開始位置（A 点）が記憶されます。

(2) 繰り返したい区間の終りの部分が来たとき「A ←→ B」ボタンを押す

1）ディスプレイに「A ←→ B」表示が点灯し、演奏終了位置（B 点）が記憶されます。
2）A 点から演奏が始まります。
3）A 点 B 点の間を繰り返し演奏します。

(3) B 点の変更

1）B 点設定後「SEARCH」ボタンを押すと B 点メモリーが解除されます。
2）「A ←→ B」ボタンで再度 B 点を設定します。

(4) 区間の繰り返し演奏の解除

1）「A ←→ B」ボタンを押すと「A ←→ B」表示が消えて繰り返し演奏が解除されます。
2）「STOP」ボタンを押すと、演奏停止と同時に繰り返し演奏が解除されます。

タイムサーチによる演奏

・「指定した曲の指定した時間から演奏する」ときに、この機能を使います。
・リモコンのみで操作します。
・前項の「リモコンの働き」を参照の上、操作して下さい。

(1)「TIME SEARCH」ボタンを押す

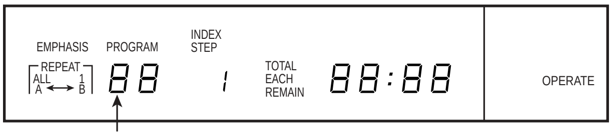
1)「TRACK NUMBER」が点滅します。

(2) 曲番号（TRACK）を指定する

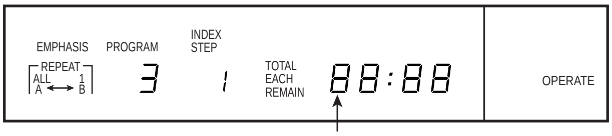
1)「10 キー」で指定する。

例＞3 曲目「0」「3」

2)「分」が点滅します。



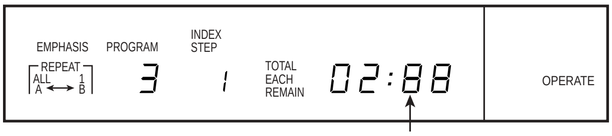
(3)「分」を指定する



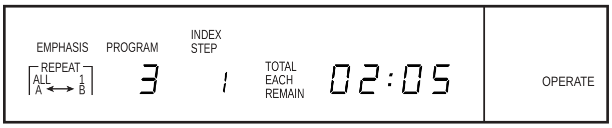
1)「10 キー」で指定する。

例＞2 分「0」「2」

2)「秒」が点滅します。



(4)「秒」を指定する



1)「10 キー」で指定する。

例＞5 秒「0」「5」

2) 秒の指定が終わると、指定した時間から演奏が始まります。

(5) タイムサーチの解除

1)「TIME SEARCH」ボタンをもう一度押すと、解除されます。

お手入れ

◎セットが汚れたときは

柔らかい布で空ぶきしてください。

◎汚れがひどいときは

食器用**中性洗剤**を**数倍**に薄め、柔らかい布に付け、固く絞って汚れをふき取ってください。次に乾いた柔らかい布で空ぶきしてください。

◎シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品が付着すると、シルク印刷が剥離したり、**光沢**が失われることがあります。

◎ピックアップレンズのクリーニングは絶対に行なわないでください。

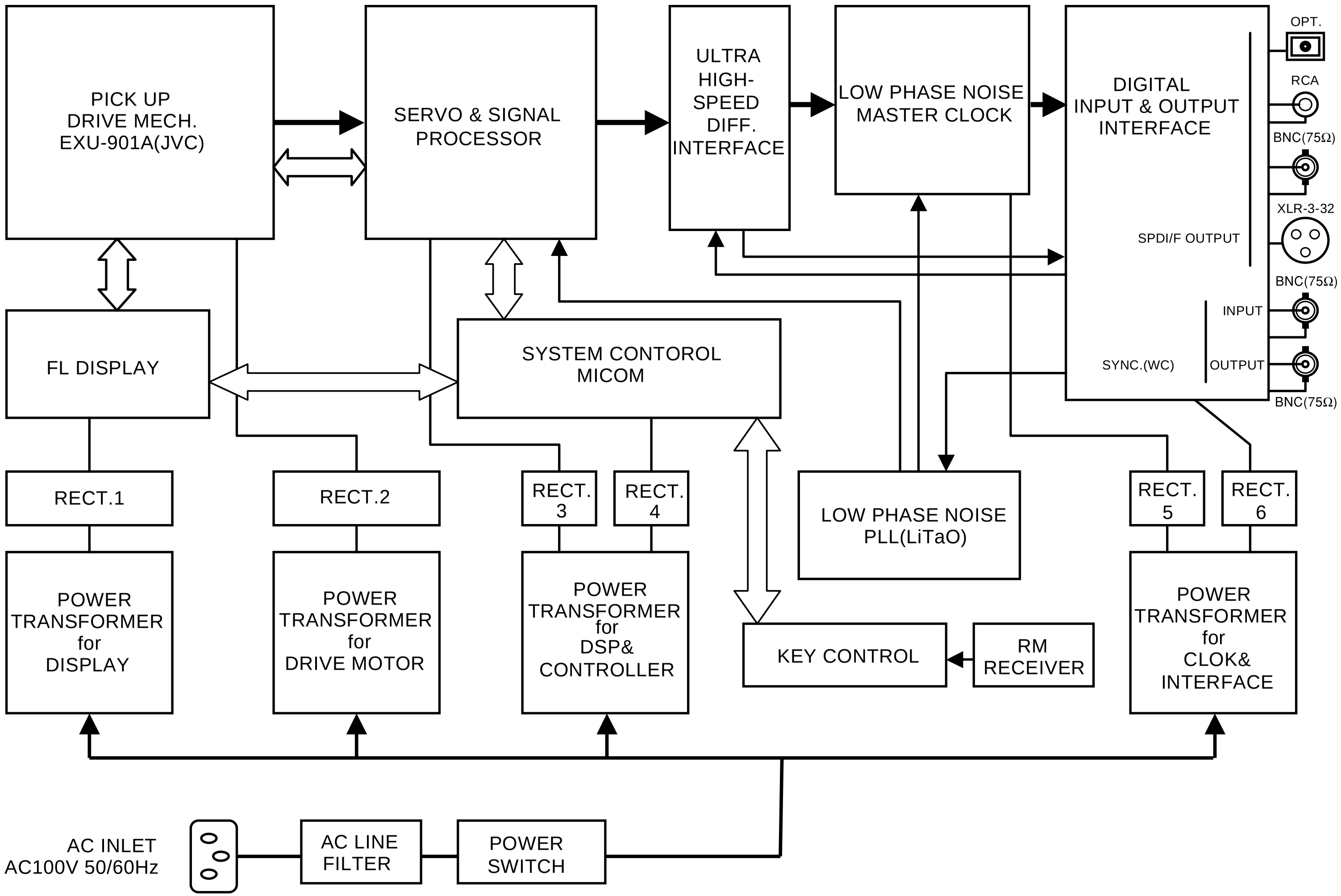
故障とお考えになる前に

本機が正常に動作しないときは、次の点をお調べください。
これらの点をチェックしても直らないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただいたお店までご連絡ください。

症状	原因	処置
電源が入らない	●電源プラグの差し込みが不完全。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●電源プラグを本機のACインレット端子にしっかり差し込んでください。
Err表示となり演奏できない	●スタビライザーが装着されていない。	●スタビライザーを確実に装着してください。
音が出ない	●ディスクの裏表が逆に装着されている。 ●ドアが開いている。 ●OUTPUTインジケーターランプが消えている。 ●デジタルアウトプットコードが外れている。	●ラベルを上向きにして、ディスクを正しく装着してください。 ●ドアを確実に閉めてください。 ●OUTPUT押釦スイッチを押して、OUTPUTインジケーターランプを点灯させてください。 ●デジタルアウトプットコードを正しく接続してください。

CT-1 ブロックダイアグラム

ZERO INTERFERANCE CONSTRUTION



保証アフターサービスについて

1. 本機には保証書が添付されています。保証書は、お買い上げの販売店でお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げの日から１年間です。保証書の記載事項により、お買い上げ販売店が修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 本機の保修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年間です。この期間は経済産業省の指導によるものです。保修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 保証アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品仕様

形式	ＣＤトランスポート	
ディスク	コンパクトディスク（CD）	
フォーマット	CD標準フォーマット	
量子化数	１６bit	
サンプリング周波数	４４．１kHz	
信号読み取り方式	非接触光学式	
レーザー	GaALAs　ダブルヘテロダイオード　λ=７８０nm	
回転数	約５００ｒｐｍ～２００ｒｐｍ	
チャンネル数	２チャンネル	
ワウフラッター	測定不能（内蔵高C/N水晶発振精度）	
出力端子（SPDI/F）	ＲＣＡ	0.5V/75Ω
	ＢＮＣ	0.5V/75Ω
	ＸＬR-3-32	5V/110Ω
	ＴＯＳ	光波長（660nm）
出力端子（GENLOCK：WC）	ＢＮＣ	44.1kHz/5V/75Ω
入力端子（GENLOCK：WC）	リチウムタンタレートによる高性能PLL復調　±1000PPM	
	ＢＮＣ	44.1kHz/5V/10kΩ
消費電力	34W（100VAC　50～60Hz）	
外形寸法	430（幅）×151（高さ）×380（奥行）	
質量	23.0kg	

付属品：リモコン　×１
乾電池（単４）　×２
スタビライズドクランパー　×１
専用フットベース　×４
電源ケーブル　×１

（注）本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

Phase Tech

〒224-0053　横浜市都築区池辺町 4900-1
TEL 045-932-2400
FAX 045-932-7885
E-mail info@phase-tech.com
http://www.phase-tech.com

Phase Tech は協同電子エンジニアリングのオーディオブランドです。